

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信	
信託期間	2004年12月16日から原則として無期限です。	
運用方針	Jリート・マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。株式会社三井住友トラスト基礎研究所から不動産市場全体とJ-REITにかかる調査・分析情報等の助言を受けます。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	Jリート・マザーファンド	わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。
	Jリート・マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎月20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益には、マザーファンドの利子・配当等収益のうち、この信託に帰属すべき利子・配当等収益を含むものとします。 収益分配は、主として配当等収益等から行います。ただし、6月と12月の決算時の分配方針は、それぞれの決算日に売買益（評価益を含みます。）が存在するときは、配当等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額を分配対象収益として分配を行います。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書(全体版)

日本Jリートオープン (毎月分配型)

第180期(決算日 2019年12月20日) 第183期(決算日 2020年3月23日)
第181期(決算日 2020年1月20日) 第184期(決算日 2020年4月20日)
第182期(決算日 2020年2月20日) 第185期(決算日 2020年5月20日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「日本Jリートオープン（毎月分配型）」は、2020年5月20日に第185期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第180期～第185期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			東証REIT指数(配当込み)		投資信託 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 分配	み 金 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率		
	円	円	%	ポイント	%	%	百万円
156期(2017年12月20日)	6,083	30	0.0	3,182.48	0.2	96.2	15,963
157期(2018年1月22日)	6,353	30	4.9	3,352.69	5.3	96.2	16,474
158期(2018年2月20日)	6,175	30	△2.3	3,271.14	△2.4	97.4	15,872
159期(2018年3月20日)	6,104	30	△0.7	3,252.13	△0.6	96.9	15,460
160期(2018年4月20日)	6,171	30	1.6	3,318.03	2.0	96.8	15,355
161期(2018年5月21日)	6,277	30	2.2	3,399.23	2.4	96.7	15,440
162期(2018年6月20日)	6,235	30	△0.2	3,390.91	△0.2	96.8	15,177
163期(2018年7月20日)	6,369	30	2.6	3,485.65	2.8	97.0	15,357
164期(2018年8月20日)	6,275	30	△1.0	3,450.16	△1.0	96.8	14,935
165期(2018年9月20日)	6,274	30	0.5	3,462.40	0.4	96.8	14,533
166期(2018年10月22日)	6,283	30	0.6	3,490.05	0.8	97.1	14,333
167期(2018年11月20日)	6,371	30	1.9	3,557.98	1.9	96.8	14,215
168期(2018年12月20日)	6,298	30	△0.7	3,533.16	△0.7	93.4	13,790
169期(2019年1月21日)	6,425	30	2.5	3,626.86	2.7	97.1	13,845
170期(2019年2月20日)	6,518	30	1.9	3,700.49	2.0	92.0	13,754
171期(2019年3月20日)	6,695	30	3.2	3,825.28	3.4	96.2	13,905
172期(2019年4月22日)	6,635	30	△0.4	3,820.74	△0.1	96.5	13,816
173期(2019年5月20日)	6,807	30	3.0	3,949.64	3.4	95.9	14,128
174期(2019年6月20日)	6,807	30	0.4	3,969.80	0.5	97.0	14,090
175期(2019年7月22日)	6,961	30	2.7	4,091.50	3.1	97.1	14,310
176期(2019年8月20日)	7,215	30	4.1	4,263.34	4.2	97.2	14,635
177期(2019年9月20日)	7,338	30	2.1	4,384.38	2.8	97.0	14,570
178期(2019年10月21日)	7,685	30	5.1	4,636.09	5.7	97.1	15,322
179期(2019年11月20日)	7,587	30	△0.9	4,592.90	△0.9	97.5	15,660
180期(2019年12月20日)	7,180	30	△5.0	4,357.34	△5.1	96.9	15,566
181期(2020年1月20日)	7,376	30	3.1	4,500.43	3.3	95.9	16,123
182期(2020年2月20日)	7,625	30	3.8	4,681.74	4.0	97.4	16,697
183期(2020年3月23日)	4,484	30	△40.8	2,724.64	△41.8	93.3	9,732
184期(2020年4月20日)	5,387	30	20.8	3,336.43	22.5	97.4	11,816
185期(2020年5月20日)	5,438	30	1.5	3,385.38	1.5	98.0	12,031

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 東証REIT指数(配当込み)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

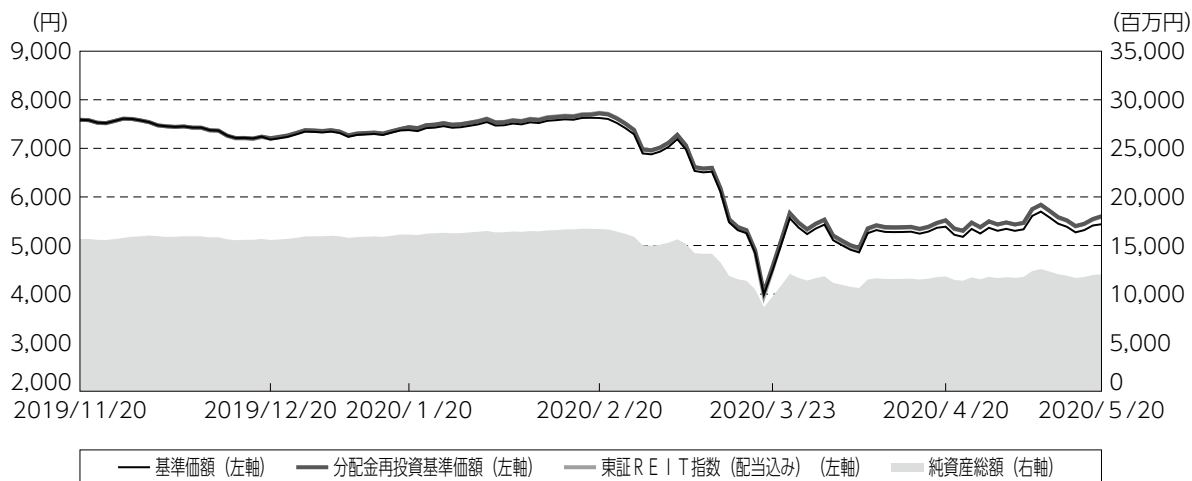
決算期	年 月 日	基 準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第180期	(期 首) 2019年11月20日	円 7,587	% —	ポイント 4,592.90	% —	% 97.5
	11月末	7,576	△ 0.1	4,584.30	△ 0.2	97.3
	(期 末) 2019年12月20日	7,210	△ 5.0	4,357.34	△ 5.1	96.9
第181期	(期 首) 2019年12月20日	7,180	—	4,357.34	—	96.9
	12月末	7,327	2.0	4,450.34	2.1	95.4
	(期 末) 2020年1月20日	7,406	3.1	4,500.43	3.3	95.9
第182期	(期 首) 2020年1月20日	7,376	—	4,500.43	—	95.9
	1月末	7,541	2.2	4,608.85	2.4	96.0
	(期 末) 2020年2月20日	7,655	3.8	4,681.74	4.0	97.4
第183期	(期 首) 2020年2月20日	7,625	—	4,681.74	—	97.4
	2月末	6,895	△ 9.6	4,218.40	△ 9.9	96.9
	(期 末) 2020年3月23日	4,514	△40.8	2,724.64	△41.8	93.3
第184期	(期 首) 2020年3月23日	4,484	—	2,724.64	—	93.3
	3月末	5,430	21.1	3,343.59	22.7	96.7
	(期 末) 2020年4月20日	5,417	20.8	3,336.43	22.5	97.4
第185期	(期 首) 2020年4月20日	5,387	—	3,336.43	—	97.4
	4月末	5,343	△ 0.8	3,313.25	△ 0.7	97.3
	(期 末) 2020年5月20日	5,468	1.5	3,385.38	1.5	98.0

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2019年11月21日～2020年5月20日）



第180期首：7,587円

第185期末：5,438円（既払分配金（税引前）：180円）

騰落率：△26.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、東証REIT指数（配当込み）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2019年11月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「Jリート・マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・日本プロロジスリート投資法人、日本ロジスティクスファンド投資法人、GLP投資法人などがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・野村不動産マスターファンド投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人などがマイナスに影響しました。

投資環境

(2019年11月21日～2020年5月20日)

Jリート市場は、長期金利の上昇や2020年年初に公募増資が集中し需給が悪化したことなどから2020年1月上旬まで上値の重い動きとなりました。2月中旬にかけては、長期金利の低下などから上昇しましたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念や3月決算を控えた機関投資家による売りなどから3月中旬にかけて急落しました。急落直後は反動から上昇しましたが、その後は経済活動再開期待が上昇要因となる一方で、新型コロナウイルスによる景気悪化懸念が上値を抑え、もみ合う動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2019年11月21日～2020年5月20日)

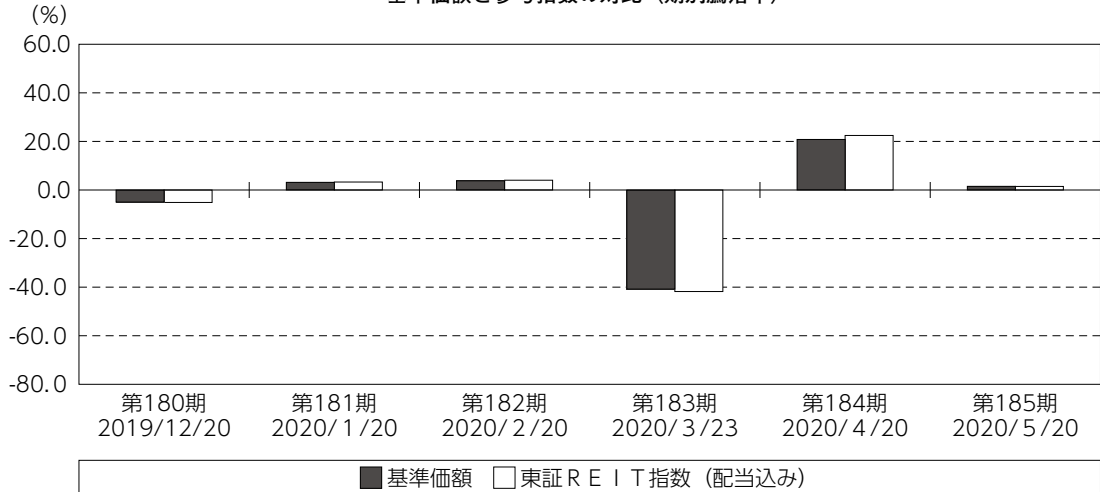
当ファンドの運用は、Jリート・マザーファンドを通じて行いました。Jリート・マザーファンドの運用につきましては、高位の組入比率を概ね維持しました。セクターにつきましては、当初は割安さが後退したと判断した商業特化型リートの比率を引き下げ、オフィス特化型や物流・インフラ施設特化型リートの比率を引き上げました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大を背景に下落する場面では、ホテル特化型リートの比率を引き下げ、住宅特化型リートの比率を引き上げました。作成期末にかけては、再び割安となったと判断した商業特化型リートなどの比率を引き上げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2019年11月21日～2020年5月20日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としている東証REIT指数（配当込み）の騰落率を0.1%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、東証REIT指数（配当込み）です。

分配金

（2019年11月21日～2020年5月20日）

分配金額は、投資信託約款の規定に基づき、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当作成期間中には、配当等収益に売買益（評価益を含みます）などを加えた額を分配対象収益とし、第180期～第185期の決算時にそれぞれ1万口当たり30円（税引前）、合計180円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期
	2019年11月21日～ 2019年12月20日	2019年12月21日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年2月20日	2020年2月21日～ 2020年3月23日	2020年3月24日～ 2020年4月20日	2020年4月21日～ 2020年5月20日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.416%	0.405%	0.392%	0.665%	0.554%	0.549%
当期の収益	10	29	30	30	12	11
当期の収益以外	19	0	－	－	17	18
翌期繰越分配対象額	4,069	4,069	4,078	4,079	4,062	4,044

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後のJリート市場につきましては、当面はリーートの業績懸念などが上値を抑える要因になると考えますが、経済活動の再開が進むに連れ緩やかに上昇する展開を予想します。新型コロナウイルスによるリート業績への影響はセクターにより異なりますが、多くのリートでは長期契約に基づく固定賃料が売上の大半となっており、リート全体への影響は小さいと見ています。また、バリュエーション面で割安感が見られることや、低金利環境が継続する中で利回りを追求する資金の流入が見込まれることが相場の下支えになると考えます。

当ファンドの運用は、マザーファンドを通じて行います。マザーファンドの運用につきましては、株式会社三井住友トラスト基礎研究所から提供される不動産市場全体とJリートに関する調査・分析情報等の助言を参考に個別銘柄の資産内容や信用力、バリュエーションなどを勘案し、個別銘柄の選定やウェイト付けを行います。

当面は、保有物件の賃料増額などによる内部成長が期待できる銘柄や、投資口価格の割安感が強いと考えられる銘柄などを東証の時価総額の構成比に対してオーバーウェイトとする方針です。一方、投資口価格の割安感が乏しいと考えられる銘柄などは、アンダーウェイトとする方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2019年11月21日～2020年5月20日)

項 目	第180期～第185期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	35 (16) (16) (2)	0.520 (0.246) (0.246) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (投 資 信 託 証 券)	5 (5)	0.076 (0.076)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均 受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.006 (0.005) (0.000)	(c) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	40	0.602	
作成期間中の平均基準価額は、6,685円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

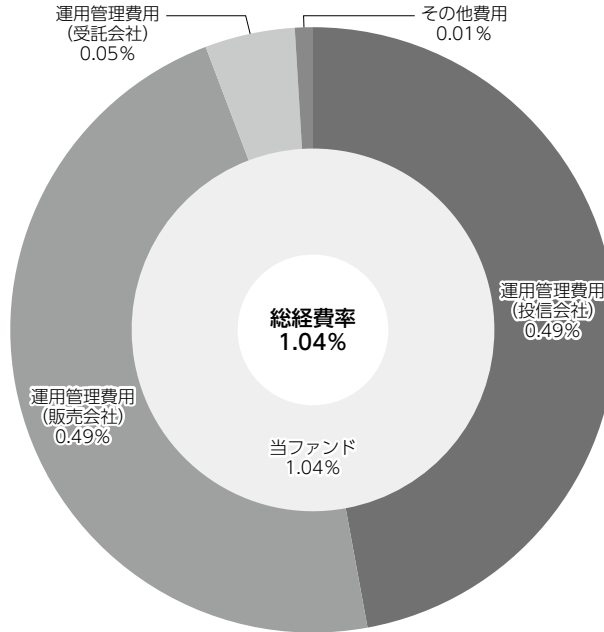
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.04%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月21日～2020年5月20日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第 180 期 ～ 第 185 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
Jリート・マザーファンド	千口 290,388	千円 930,487	千口 113,461	千円 323,926

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月21日～2020年5月20日)

利害関係人との取引状況

<日本Jリートオープン（毎月分配型）>
該当事項はございません。

<Jリート・マザーファンド>

区 分	第 180 期 ～ 第 185 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 5,405	百万円 1,340	% 24.8	百万円 4,087	百万円 1,516	% 37.1

平均保有割合81.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 180 期 ～ 第 185 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	11,040千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	3,836千円
(B) / (A)	34.7%

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは岡三証券です。

○組入資産の明細

(2020年5月20日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第 179 期 末	第 185 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
J リート・マザーファンド		千口 4,448,967	千口 4,625,894	千円 11,950,074

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年5月20日現在)

項 目	第 185 期 末	
	評 価 額	比 率
J リート・マザーファンド	千円 11,950,074	% 98.7
コール・ローン等、その他	160,789	1.3
投資信託財産総額	12,110,863	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第180期末	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末	第185期末
	2019年12月20日現在	2020年1月20日現在	2020年2月20日現在	2020年3月23日現在	2020年4月20日現在	2020年5月20日現在
(A) 資産	円 15,674,105,744	円 16,271,726,495	円 16,838,492,341	円 9,820,311,007	円 11,915,589,897	円 12,110,863,362
コール・ローン等	311,263,060	301,703,115	242,220,964	222,555,021	220,494,809	160,789,109
Jリート・マザーファンド(評価額)	15,362,842,684	15,970,023,380	16,596,271,377	9,597,755,986	11,695,095,088	11,950,074,253
(B) 負債	107,321,171	148,370,650	140,741,665	87,930,773	98,784,307	78,882,991
未払収益分配金	65,040,182	65,578,950	65,693,306	65,107,546	65,812,666	66,373,410
未払解約金	28,621,798	68,577,075	60,345,140	10,047,980	23,776,192	2,263,112
未払信託報酬	13,515,038	14,065,406	14,548,846	12,641,116	9,098,998	10,139,086
未払利息	506	108	100	226	197	256
その他未払費用	143,647	149,111	154,273	133,905	96,254	107,127
(C) 純資産総額(A-B)	15,566,784,573	16,123,355,845	16,697,750,676	9,732,380,234	11,816,805,590	12,031,980,371
元本	21,680,060,848	21,859,650,162	21,897,768,690	21,702,515,360	21,937,555,416	22,124,470,285
次期繰越損益金	△ 6,113,276,275	△ 5,736,294,317	△ 5,200,018,014	△ 11,970,135,126	△ 10,120,749,826	△ 10,092,489,914
(D) 受益権総口数	21,680,060,848口	21,859,650,162口	21,897,768,690口	21,702,515,360口	21,937,555,416口	22,124,470,285口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,180円	7,376円	7,625円	4,484円	5,387円	5,438円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第180期6,113,276,275円、第181期5,736,294,317円、第182期5,200,018,014円、第183期11,970,135,126円、第184期10,120,749,826円、第185期10,092,489,914円です。

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は、第180期0.7180円、第181期0.7376円、第182期0.7625円、第183期0.4484円、第184期0.5387円、第185期0.5438円です。

(注) 当ファンドの第180期首元本額は20,642,424,481円、第180～185期中追加設定元本額は3,021,579,365円、第180～185期中一部解約元本額は1,539,533,561円です。

○損益の状況

項 目	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期
	2019年11月21日～ 2019年12月20日	2019年12月21日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年2月20日	2020年2月21日～ 2020年3月23日	2020年3月24日～ 2020年4月20日	2020年4月21日～ 2020年5月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 6,315	△ 10,330	△ 2,577	△ 4,507	△ 2,603	△ 4,454
受取利息	-	-	178	4	395	83
支払利息	△ 6,315	△ 10,330	△ 2,755	△ 4,511	△ 2,998	△ 4,537
(B) 有価証券売買損益	△ 789,247,418	501,855,496	622,697,921	△ 6,709,533,314	2,026,601,633	190,895,227
売買益	5,291,412	504,765,530	626,290,114	29,909,940	2,034,818,181	190,984,084
売買損	△ 794,538,830	△ 2,910,034	△ 3,592,193	△ 6,739,443,254	△ 8,216,548	△ 88,857
(C) 信託報酬等	△ 13,659,130	△ 14,215,332	△ 14,704,120	△ 12,775,330	△ 9,195,580	△ 10,246,496
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	△ 802,912,863	487,629,834	607,991,224	△ 6,722,313,151	2,017,403,450	180,644,277
(E) 前期繰越損益金	1,591,405,804	714,271,421	1,122,957,803	1,639,757,484	△ 5,120,601,836	△ 3,163,682,166
(F) 追加信託差損益金	△ 6,836,729,034	△ 6,872,616,622	△ 6,865,273,735	△ 6,822,471,913	△ 6,951,738,774	△ 7,043,078,615
(配当等相当額)	(7,134,228,789)	(7,230,258,169)	(7,266,245,473)	(7,212,569,114)	(7,317,233,411)	(7,395,986,583)
(売買損益相当額)	(△13,970,957,823)	(△14,102,874,791)	(△14,131,519,208)	(△14,035,041,027)	(△14,268,972,185)	(△14,439,065,198)
(G) 計 (D + E + F)	△ 6,048,236,093	△ 5,670,715,367	△ 5,134,324,708	△ 11,905,027,580	△ 10,054,937,160	△ 10,026,116,504
(H) 収益分配金	△ 65,040,182	△ 65,578,950	△ 65,693,306	△ 65,107,546	△ 65,812,666	△ 66,373,410
次期繰越損益金 (G + H)	△ 6,113,276,275	△ 5,736,294,317	△ 5,200,018,014	△ 11,970,135,126	△ 10,120,749,826	△ 10,092,489,914
追加信託差損益金	△ 6,836,729,034	△ 6,872,616,622	△ 6,865,273,735	△ 6,822,471,913	△ 6,951,738,774	△ 7,043,078,615
(配当等相当額)	(7,135,332,663)	(7,230,911,755)	(7,266,500,224)	(7,212,726,293)	(7,317,377,873)	(7,396,013,941)
(売買損益相当額)	(△13,972,061,697)	(△14,103,528,377)	(△14,131,773,959)	(△14,035,198,206)	(△14,269,116,647)	(△14,439,092,556)
分配準備積立金	1,688,297,215	1,665,743,771	1,665,255,721	1,641,201,299	1,595,042,010	1,552,021,782
繰越損益金	△ 964,844,456	△ 529,421,466	-	△ 6,788,864,512	△ 4,764,053,062	△ 4,601,433,081

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期
(a) 配当等収益(費用控除後)	21,900,608円	64,683,621円	42,183,906円	66,551,361円	28,242,670円	26,008,399円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	42,684,685円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	7,135,332,663円	7,230,911,755円	7,266,500,224円	7,212,726,293円	7,317,377,873円	7,396,013,941円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	1,731,436,789円	1,666,639,100円	1,646,080,436円	1,639,757,484円	1,632,612,006円	1,592,386,793円
分配対象収益(a + b + c + d)	8,888,670,060円	8,962,234,476円	8,997,449,251円	8,919,035,138円	8,978,232,549円	9,014,409,133円
分配対象収益(1万円当たり)	4,099円	4,099円	4,108円	4,109円	4,092円	4,074円
分配金額	65,040,182円	65,578,950円	65,693,306円	65,107,546円	65,812,666円	66,373,410円
分配金額(1万円当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期
1万口当たり分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2020年5月20日現在）

<Jリート・マザーファンド>

下記は、Jリート・マザーファンド全体（5,602,712千口）の内容です。

国内投資信託証券

銘	柄	第 179 期 末	第 185 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
サンケイリアルエステート投資法人	投資証券	1,765	278	27,883	0.2
SOS i LA物流リート投資法人	投資証券	—	632	80,011	0.6
日本アコモデーションファンド投資法人	投資証券	516	461	294,118	2.0
MCUBS MidCity投資法人	投資証券	1,668	2,757	215,597	1.5
森ヒルズリート投資法人	投資証券	1,249	1,987	279,173	1.9
産業ファンド投資法人	投資証券	1,909	2,349	386,880	2.7
アドバンス・レジデンス投資法人	投資証券	1,298	1,728	580,608	4.0
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	投資証券	1,198	1,127	194,971	1.3
アクティビア・プロパティーズ投資法人	投資証券	558	1,123	402,595	2.8
GLP投資法人	投資証券	2,522	3,843	529,565	3.7
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	投資証券	963	641	200,953	1.4
日本プロロジスリート投資法人	投資証券	1,614	2,644	815,674	5.6
星野リゾート・リート投資法人	投資証券	596	306	121,941	0.8
Oneリート投資法人	投資証券	—	109	26,748	0.2
イオンリート投資法人	投資証券	2,328	2,056	226,776	1.6
ヒューリックリート投資法人	投資証券	1,165	2,036	254,907	1.8
日本リート投資法人	投資証券	356	571	193,569	1.3
インバスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	投資証券	4,114	11,098	166,359	1.1
日本ヘルスケア投資法人	投資証券	150	—	—	—
積水ハウス・リート投資法人	投資証券	4,275	4,101	264,514	1.8
トーセイ・リート投資法人	投資証券	291	291	29,216	0.2
ケネディクス商業リート投資法人	投資証券	463	1,070	211,004	1.5
ヘルスケア&メディカル投資法人	投資証券	182	359	43,439	0.3
野村不動産マスターファンド投資法人	投資証券	5,509	5,004	601,480	4.2
いちごホテルリート投資法人	投資証券	276	—	—	—
ラサールロジポート投資法人	投資証券	1,710	1,329	207,324	1.4
マリモ地方創生リート投資法人	投資証券	133	133	13,419	0.1
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	投資証券	412	484	222,398	1.5
大江戸温泉リート投資法人	投資証券	1,316	—	—	—
投資法人みらい	投資証券	911	1,940	73,526	0.5
森トラスト・ホテルリート投資法人	投資証券	1,295	394	36,957	0.3
三菱地所物流リート投資法人	投資証券	491	348	129,282	0.9

日本Jリートオープン（毎月分配型）

銘 柄	第 179 期 末	第 185 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
CREロジスティクスファンド投資法人 投資証券	口 —	口 157	千円 23,691	% 0.2
ザイマックス・リート投資法人 投資証券	898	251	23,192	0.2
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人 投資証券	773	172	22,222	0.2
日本ビルファンド投資法人 投資証券	1,333	1,454	881,124	6.1
ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	1,632	1,607	870,994	6.0
日本リテールファンド投資法人 投資証券	2,970	3,841	515,462	3.6
オリックス不動産投資法人 投資証券	3,100	3,116	433,435	3.0
日本プライムリアルティ投資法人 投資証券	725	953	288,759	2.0
プレミアム投資法人 投資証券	1,835	1,050	116,025	0.8
東急リアル・エステート投資法人 投資証券	1,797	1,743	236,002	1.6
グローバル・ワン不動産投資法人 投資証券	2,231	1,965	179,994	1.2
ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	3,394	4,627	528,866	3.7
森トラスト総合リート投資法人 投資証券	471	1,262	157,750	1.1
インヴィンシブル投資法人 投資証券	4,176	7,523	184,313	1.3
フロンティア不動産投資法人 投資証券	654	448	147,392	1.0
平和不動産リート投資法人 投資証券	1,846	1,093	110,174	0.8
日本ロジスティクスファンド投資法人 投資証券	1,450	1,232	349,395	2.4
福岡リート投資法人 投資証券	1,103	1,202	146,043	1.0
ケネディクス・オフィス投資法人 投資証券	661	703	423,206	2.9
いちごオフィスリート投資法人 投資証券	—	871	61,928	0.4
大和証券オフィス投資法人 投資証券	657	544	336,736	2.3
阪急阪神リート投資法人 投資証券	526	798	106,293	0.7
スターツプロシード投資法人 投資証券	273	—	—	—
大和ハウスリート投資法人 投資証券	2,385	2,297	603,192	4.2
ジャパン・ホテル・リート投資法人 投資証券	6,658	6,264	251,812	1.7
大和証券リビング投資法人 投資証券	2,175	2,133	195,809	1.4
ジャパンエクセレント投資法人 投資証券	2,030	2,202	262,258	1.8
合 計	口 数 ・ 金 額 86,986	100,707	14,286,967	
	銘 柄 数 < 比 率 > 55	55	< 98.7% >	

(注) 合計欄の< >内は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

Jリート・マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じる場合がありますのでご了承ください。

Jリート・マザーファンド 第15期 運用状況のご報告 決算日：2019年11月20日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券 組入比率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率	(参考指数)	期 騰 落 率		
	円	%	ポイント	%	%	百万円
11期（2015年11月20日）	23,744	2.9	3,103.80	1.6	97.5	25,665
12期（2016年11月21日）	24,201	1.9	3,171.21	2.2	97.7	23,319
13期（2017年11月20日）	24,545	1.4	3,174.87	0.1	98.0	18,546
14期（2018年11月20日）	27,445	11.8	3,557.98	12.1	98.2	16,902
15期（2019年11月20日）	34,887	27.1	4,592.90	29.1	98.3	18,730

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 東証REIT指数（配当込み）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

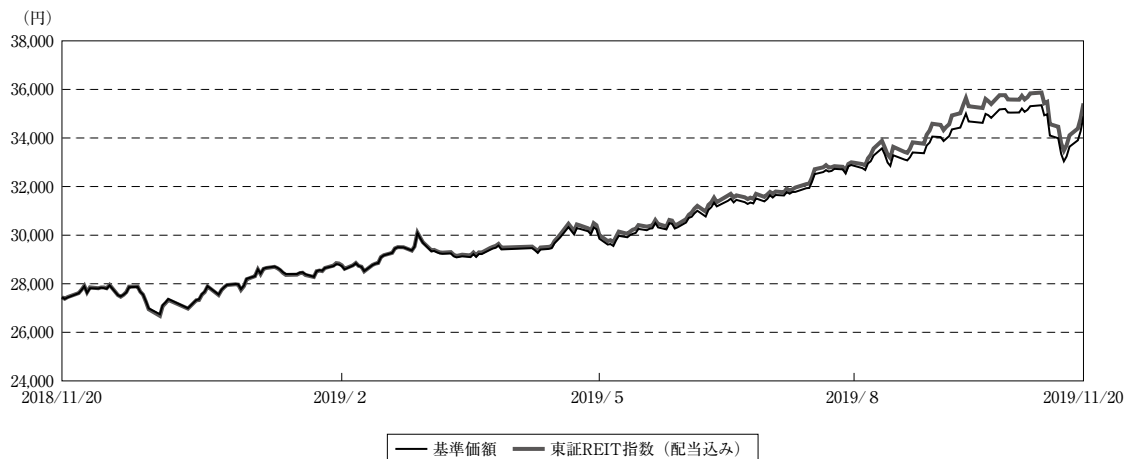
年 月 日	基 準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2018年11月20日	円 27,445	% —	ポイント 3,557.98	% —	% 98.2
11月末	27,814	1.3	3,610.49	1.5	96.8
12月末	27,373	△ 0.3	3,543.83	△ 0.4	98.3
2019年1月末	28,622	4.3	3,709.11	4.2	91.8
2月末	28,726	4.7	3,728.00	4.8	94.0
3月末	29,688	8.2	3,851.10	8.2	98.0
4月末	29,414	7.2	3,822.76	7.4	98.1
5月末	29,854	8.8	3,889.57	9.3	97.2
6月末	30,327	10.5	3,947.76	11.0	98.6
7月末	31,643	15.3	4,120.33	15.8	98.3
8月末	32,859	19.7	4,275.94	20.2	98.0
9月末	34,039	24.0	4,477.77	25.9	97.5
10月末	35,161	28.1	4,625.77	30.0	96.3
(期 末) 2019年11月20日	34,887	27.1	4,592.90	29.1	98.3

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2018年11月21日～2019年11月20日)



(注) 参考指数は、東証REIT指数(配当込み)です。

(注) 参考指数は、期首(2018年11月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・野村不動産マスターファンド投資法人、オリックス不動産投資法人、日本ビルファンド投資法人などがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・三菱地所物流リート投資法人、さくら総合リート投資法人などがマイナスに影響しました。

投資環境

(2018年11月21日～2019年11月20日)

Jリート市場は、2018年末にかけては、米中貿易摩擦などを背景に株式市場が下落したことを受けて、上値の重い動きとなりました。しかしその後は、空室率低下や賃料上昇などを受けた業績拡大や、長期金利の低下を背景にリーートの相対的な投資魅力が高まったことから、上昇基調が続きました。2019年11月に入ると、米中通商協議進展への楽観などを背景に国内長期金利が上昇したことから、大きく下落する場面も見られましたが、期末にかけては再び上値を試す展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2018年11月21日～2019年11月20日)

当ファンドの運用につきましては、高位の組入比率を概ね維持しました。個別銘柄につきましては、賃料増額などによる業績拡大への期待が概ね投資口価格に織り込まれたと判断したオフィス特化型リーートの組入比率を引き下げた一方、バリュエーション面で相対的に割安と判断したホテル特化型リーートの組入比率を引き上げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年11月21日～2019年11月20日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としている東証REIT指数（配当込み）の騰落率を2.0%下回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

今後の運用方針

今後のJリート市場につきましては、高値圏でのみ合いから緩やかに上昇する展開が予想されます。賃料増額や物件取得による業績拡大や、相対的に投資魅力の高い分配金利回りを背景とする良好な需給環境が相場の支援材料になると思われる一方、バリュエーション面での割安感が後退していることが上値を抑える要因になると予想されます。

当ファンドの運用につきましては、株式会社三井住友トラスト基礎研究所から提供される不動産市場全体とJリートに関する調査・分析情報等の助言を参考に個別銘柄の資産内容や信用力、バリュエーションなどを勘案し、個別銘柄の選定やウェイト付けを行います。

当面は、保有物件の賃料増額などによる内部成長が期待できる銘柄や、投資口価格の割安感が強いと考えられる銘柄などを東証の時価総額の構成比に対してオーバーウェイトとする方針です。一方、投資口価格の割安感が乏しいと考えられる銘柄などは、アンダーウェイトとする方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年11月21日～2019年11月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	76 (76)	0.249 (0.249)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	76	0.249	
期中の平均基準価額は、30,460円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年11月21日～2019年11月20日)

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
国	口	千円	口	千円	
	エスコンジャパンリート投資法人 投資証券	600	69,682	600	78,594
	サンケイリアルエステート投資法人 投資証券	5,100 (146)	573,929 (17,335)	3,481	426,338
	サンケイリアルエステート投資法人 投資証券	146 (△146)	17,335 (△17,335)	—	—
	日本アコモデーションファンド投資法人 投資証券	313	211,220	300	169,723
	MCUBS MidCity投資法人 投資証券	21	2,514	1,718	198,345
	森ヒルズリート投資法人 投資証券	1,500	238,775	1,773	307,779
	産業ファンド投資法人 投資証券	3,400	465,087	3,991	560,481
	アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券	1,201	420,744	1,650	519,787
	ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人 投資証券	684	146,548	1,200	235,545
	アクティビア・プロパティーズ投資法人 投資証券	550	243,167	625	315,247
	GLP投資法人 投資証券	390	54,070	1,000	130,948
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人 投資証券	858	298,660	518	181,102
	日本プロロジスリート投資法人 投資証券	2,014	529,773	3,262	811,577
	星野リゾート・リート投資法人 投資証券	803	449,369	447	254,204
	Oneリート投資法人 投資証券	300	80,216	558	178,747
	イオンリート投資法人 投資証券	3,547	480,151	2,164	306,040
	ヒューリックリート投資法人 投資証券	880	163,355	1,224	237,126
	日本リート投資法人 投資証券	367	169,210	1,027	425,261
	インベスコ・オフィス・ジェリート投資法人 投資証券	8,000	125,669	17,486	339,642
日本ヘルスケア投資法人 投資証券	—	—	100	17,087	
積水ハウス・リート投資法人 投資証券	2,427	237,740	4,600	358,220	
トーセイ・リート投資法人 投資証券	—	—	800	93,550	
ケネディクス商業リート投資法人 投資証券	719	189,848	1,092	294,772	
ヘルスケア&メディカル投資法人 投資証券	—	—	350	40,119	
内	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	2,031 (357)	394,594 (53,629)	2,500	410,391
	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	357 (△357)	53,629 (△53,629)	—	—

Ｊリート・マザーファンド

銘 柄	買 付		売 付		
	口 数	金 額	口 数	金 額	
	口	千円	口	千円	
国	いちごホテルリート投資法人 投資証券	1,500	195,777	1,428	189,434
	ラサールロジポート投資法人 投資証券	1,720	222,130	1,783	252,749
	スターアジア不動産投資法人 投資証券	—	—	300	31,828
	マリモ地方創生リート投資法人 投資証券	413	53,728	630	75,258
	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 投資証券	1,425	544,166	1,391	590,939
	大江戸温泉リート投資法人 投資証券	1,316	120,337	290	22,822
	さくら総合リート投資法人 投資証券	—	—	500	41,728
	投資法人みらい 投資証券	51	3,011	300	55,178
		(645)	(—)		
	森トラスト・ホテルリート投資法人 投資証券	1,209	173,644	300	39,495
	三菱地所物流リート投資法人 投資証券	491	180,479	—	—
	CREロジスティクスファンド投資法人 投資証券	2,499	316,219	2,499	332,636
	ザイマックス・リート投資法人 投資証券	1,618	214,069	1,120	145,325
	タカラレーベン不動産投資法人 投資証券	—	—	400	50,829
	伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人 投資証券	773	95,166	—	—
	日本ビルファンド投資法人 投資証券	909	680,794	1,524	1,118,460
	ジャパリアルエステイト投資法人 投資証券	842	572,184	1,010	677,545
	日本リテールファンド投資法人 投資証券	2,609	597,084	3,800	821,273
	オリックス不動産投資法人 投資証券	82	19,936	1,530	317,138
	日本プライムリアルティ投資法人 投資証券	556	243,922	649	323,699
	プレミア投資法人 投資証券	814	131,828	379	61,587
	東急リアル・エステート投資法人 投資証券	1,197	211,230	300	61,662
	グローバル・ワン不動産投資法人 投資証券	4,255	568,958	2,424	346,820
	ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	1,699	359,584	1,888	340,619
	森トラスト総合リート投資法人 投資証券	—	—	322	63,603
	インヴェンシブル投資法人 投資証券	5,606	327,057	4,500	253,046
	フロンティア不動産投資法人 投資証券	604	278,921	400	183,411
	平和不動産リート投資法人 投資証券	2,119	283,482	2,800	368,839
	日本ロジスティクスファンド投資法人 投資証券	1,200	317,759	500	129,513
	福岡リート投資法人 投資証券	1,053	195,705	250	42,393
	ケネディクス・オフィス投資法人 投資証券	457	363,828	612	486,594
	いちごオフィスリート投資法人 投資証券	—	—	3,240	324,401
	大和証券オフィス投資法人 投資証券	201	147,297	145	123,441
阪急阪神リート投資法人 投資証券	814	125,364	576	105,543	
	(288)	(40,924)			
阪急阪神リート投資法人 投資証券	—	—	—	—	
	(△ 288)	(△ 40,924)			
スターツプロシード投資法人 投資証券	515	108,532	376	72,999	
大和ハウスリート投資法人 投資証券	2,085	640,923	2,195	557,040	
	(124)	(30,477)			
大和ハウスリート投資法人 投資証券	124	30,477	—	—	
	(△ 124)	(△ 30,477)			
ジャパン・ホテル・リート投資法人 投資証券	5,177	446,911	4,100	331,208	
日本賃貸住宅投資法人 投資証券	2,424	212,581	3,700	333,809	
ジャパンエクセレント投資法人 投資証券	1,723	293,209	2,190	339,094	
合 計	86,288	14,891,602	102,817	16,502,609	
	(645)	(—)			

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年11月21日～2019年11月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投 資 信 託 証 券	百万円 14,891	百万円 5,062	% 34.0	百万円 16,502	百万円 5,097	% 30.9

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	42,115千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	14,309千円
(B)／(A)	34.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは岡三証券です。

○組入資産の明細

(2019年11月20日現在)

国内投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)		当		期		末		
		口	数	口	数	評	価	額	比	率
							千円			%
サンケイリアルエステート投資法人	投資証券	—		1,765			220,095			1.2
日本アコモデーションファンド投資法人	投資証券	503		516			358,104			1.9
MCUBS MidCity投資法人	投資証券	3,365		1,668			203,329			1.1
森ヒルズリート投資法人	投資証券	1,522		1,249			221,947			1.2
産業ファンド投資法人	投資証券	2,500		1,909			331,975			1.8
アドバンス・レジデンス投資法人	投資証券	1,747		1,298			463,386			2.5
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	投資証券	1,714		1,198			260,565			1.4
アクティビア・プロパティーズ投資法人	投資証券	633		558			321,408			1.7
GLP投資法人	投資証券	3,132		2,522			354,845			1.9
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	投資証券	623		963			338,013			1.8
日本プロロジスリート投資法人	投資証券	2,862		1,614			483,231			2.6
星野リゾート・リート投資法人	投資証券	240		596			346,872			1.9
Oneリート投資法人	投資証券	258		—			—			—
イオンリート投資法人	投資証券	945		2,328			349,432			1.9
ヒューリックリート投資法人	投資証券	1,509		1,165			238,825			1.3
日本リート投資法人	投資証券	1,016		356			177,822			0.9
インバスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	投資証券	13,600		4,114			87,052			0.5
日本ヘルスケア投資法人	投資証券	250		150			32,625			0.2
積水ハウス・リート投資法人	投資証券	6,448		4,275			416,385			2.2
トーセイ・リート投資法人	投資証券	1,091		291			39,896			0.2
ケネディクス商業リート投資法人	投資証券	836		463			131,955			0.7
ヘルスケア&メディカル投資法人	投資証券	532		182			24,697			0.1
野村不動産マスターファンド投資法人	投資証券	5,621		5,509		1,109,512				5.9
いちごホテルリート投資法人	投資証券	204		276			37,398			0.2
ラサールロジポート投資法人	投資証券	1,773		1,710			279,243			1.5
スターアジア不動産投資法人	投資証券	300		—			—			—
マリモ地方創生リート投資法人	投資証券	350		133			17,808			0.1
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	投資証券	378		412			189,932			1.0
大江戸温泉リート投資法人	投資証券	290		1,316			129,362			0.7
さくら総合リート投資法人	投資証券	500		—			—			—
投資法人みらい	投資証券	515		911			56,299			0.3
森トラスト・ホテルリート投資法人	投資証券	386		1,295			186,609			1.0
三菱地所物流リート投資法人	投資証券	—		491			176,269			0.9
ザイマックス・リート投資法人	投資証券	400		898			118,356			0.6

Ｊリート・マザーファンド

銘 柄	期 首(前期末)		当 期		末	
	口	数	口	数	評 価 額	比 率
タカラレーベン不動産投資法人 投資証券	400	—	—	—	千円	%
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人 投資証券	—	773	—	93,301	—	0.5
日本ビルファンド投資法人 投資証券	1,948	1,333	—	1,098,392	—	5.9
ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	1,800	1,632	—	1,209,312	—	6.5
日本リテールファンド投資法人 投資証券	4,161	2,970	—	746,064	—	4.0
オリックス不動産投資法人 投資証券	4,548	3,100	—	748,960	—	4.0
日本プライムリアルティ投資法人 投資証券	818	725	—	366,125	—	2.0
プレミアム投資法人 投資証券	1,400	1,835	—	296,169	—	1.6
東急リアル・エステート投資法人 投資証券	900	1,797	—	367,486	—	2.0
グローバル・ワン不動産投資法人 投資証券	400	2,231	—	326,172	—	1.7
ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	3,583	3,394	—	742,267	—	4.0
森トラスト総合リート投資法人 投資証券	793	471	—	91,138	—	0.5
インヴィンシブル投資法人 投資証券	3,070	4,176	—	272,692	—	1.5
フロンティア不動産投資法人 投資証券	450	654	—	318,498	—	1.7
平和不動産リート投資法人 投資証券	2,527	1,846	—	257,332	—	1.4
日本ロジスティクスファンド投資法人 投資証券	750	1,450	—	409,045	—	2.2
福岡リート投資法人 投資証券	300	1,103	—	203,503	—	1.1
ケネディクス・オフィス投資法人 投資証券	816	661	—	554,579	—	3.0
いちごオフィスリート投資法人 投資証券	3,240	—	—	—	—	—
大和証券オフィス投資法人 投資証券	601	657	—	546,624	—	2.9
阪急阪神リート投資法人 投資証券	—	526	—	91,997	—	0.5
阪急阪神リート投資法人 投資証券	288	—	—	—	—	—
スターツプロシード投資法人 投資証券	134	273	—	55,255	—	0.3
大和ハウスリート投資法人 投資証券	2,371	2,385	—	727,425	—	3.9
ジャパン・ホテル・リート投資法人 投資証券	5,581	6,658	—	589,233	—	3.1
日本賃貸住宅投資法人 投資証券	3,451	2,175	—	233,595	—	1.2
ジャパンエクセレント投資法人 投資証券	2,497	2,030	—	372,505	—	2.0
合 計	口数・金額	102,870	86,986	18,420,927		
	銘柄数<比率>	57	55	<98.3%>		

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 18,420,927	% 97.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	518,390	2.7
投 資 信 託 財 産 総 額	18,939,317	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年11月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	18,939,317,351
コール・ローン等	409,605,711
投資証券(評価額)	18,420,927,840
未収配当金	108,783,800
(B) 負債	208,592,239
未払金	208,588,281
未払利息	700
その他未払費用	3,258
(C) 純資産総額(A-B)	18,730,725,112
元本	5,368,993,391
次期繰越損益金	13,361,731,721
(D) 受益権総口数	5,368,993,391口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,887円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、3,4887円です。
 (注) 当ファンドの期首元本額は6,158,765,665円、期中追加設定元本額は431,097,780円、期中一部解約元本額は1,220,870,054円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

日本Jリートオープン (毎月分配型)	4,448,967,669円
香川県応援ファンド	
円ヘッジソブリン/Jリート インカムオープン (毎月決算型) (愛称トキ子育て応援ファンド)	164,582,149円
144,237,709円	
三重県応援ファンド	128,863,071円
福井県応援ファンド	125,850,317円
くまもと未来応援ファンド	107,595,074円
日本Jリートオープン (1年決算型)	97,803,240円
リスク抑制型・4資産バランスファンド	94,032,123円
ラップ・アプローチ (成長コース)	23,421,784円
世界9資産分散ファンド (投資比率変動型)	15,352,550円
ラップ・アプローチ (安定成長コース)	10,332,652円
ラップ・アプローチ (安定コース)	6,208,581円
DC日本Jリートオープン	1,746,472円

○損益の状況 (2018年11月21日～2019年11月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	617,246,102
受取配当金	617,420,314
受取利息	2,451
その他収益金	79
支払利息	△ 176,742
(B) 有価証券売買損益	3,439,943,221
売買益	3,513,324,127
売買損	△ 73,380,906
(C) その他費用等	△ 46,770
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,057,142,553
(E) 前期繰越損益金	10,743,949,388
(F) 追加信託差損益金	1,019,938,753
(G) 解約差損益金	△ 2,459,298,973
(H) 計(D+E+F+G)	13,361,731,721
次期繰越損益金(H)	13,361,731,721

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。